

RibEye™ Measurement System for the Hybrid-III 50th Male

特長

- 多点測定 (10 kHz で12点まで) - 直線と斜角の負荷状況をデータ入力する。
- 多点軸 - それぞれのポイントからX軸、Y軸を計測できる。
- 非接触 - 肋骨(Ribs)と背骨(Spine Box)との間に機械的結合はない。
- LEDと光センサ受光部からなる計測構成。
- 正確な光学画像センサの較正
- ご利用のデータ収集装置に統合できる。
- RibEyeソフトウェアまたはデータ収集装置メーカーソフトウェアによって制御できる。
- SAE J211-1 (July 2007) や ISO 6487-2000規格に準拠。

測定値

- 精度 ± 0.2 mm、最大誤差; ± 1 mm
- X軸 最大変位 85 mm
- Y軸 背骨の中心より ± 90 mm
- Z軸 上部肋骨から下部肋骨の範囲
- サンプリングレート: 10 kHz
- 収集時間: 30,000ms (30 seconds) DRAM,
2,000ms (2 seconds) フラッシュメモリー
(500ms プレトリガー、1500ms ポストトリガー)

温度範囲

- 温度補償範囲: 18° - 29°C (65° - 85°F)
- 作動温度範囲: -18 - 38° C (0° - 100°F)

構成要素

- 12個のLED 全てのポイントでX軸とY軸のデータが報告されます。
- 背骨(Spine Box)に取付けられた2個の光センサ受光部がLEDの位置を感知します。
- コントローラーは背骨に搭載されます。
- インターフェースボックス (電源、トリガー、通信機器) は外部に設置。
- PCベースソフトウェア
- 通信容量: 10/100 Mbs Ethernet (RJ45ジャック)
- 電源容量: 12-36 VDC, 8.3W (データ収集時)、5.3W (待機時)、12.3W (最大)
- 所有の背骨(Spine Box)にRibEye装置を搭載することは容易に可能です。

(米国特許番号 7508530)